

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

長期ビジョン

資源の開発・安定供給を通じて社会に貢献し、総合資源会社としてグループの総合力を発揮し、持続的成長を実現する。

ROIC
7%以上鳥形山生産量
13,500千トン/年

② 中長期の経営戦略

1. ROIC経営の導入・推進

全社から各セグメント、各事業所単位への浸透・定着と資本効率の向上を図る

3. 石灰石供給体制最適化

鳥形山を中心に国内石灰石鉱山の生産・販売体制を最適化し、海外市場開拓に注力

2. アルケロス鉱山開発

2026年度中の操業開始と収益貢献を目指し、鉱山建設工事を着実に進める

4. 新規資源確保・開発

Green Field/Brown Field案件やMajor/Minorの権益にこだわらず、銅をはじめとする新規鉱物資源の確保に取り組む

③ 対処すべき課題

① ROIC目標達成に向けた資本効率化

- ・ 2024年度ROIC 4.3%から2033年度7%以上への改善を計画
- ・ 各セグメント・事業所単位でのROIC算出と課題洗い出しを推進
- ・ 中長期施策による実効性と影響度を判断しながら対応

② 新規鉱山開発と探鉱リスク管理

- ・ アルケロス鉱山の2026年度操業開始に向けた大規模工事を実施中
- ・ アタカマ周辺での新規鉱量獲得と探鉱リスク軽減を同時実行
- ・ ペルー・チリでの銅プロジェクト参入により初期段階リスクを軽減

③ 海外事業展開と市場競争力強化

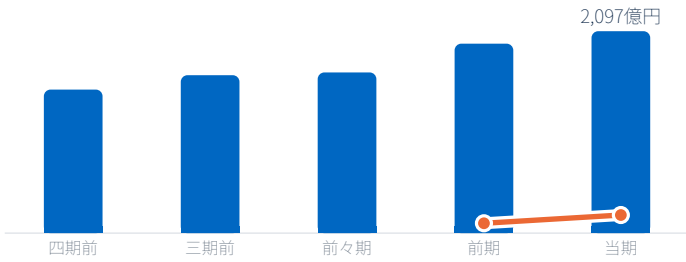
- ・ 台湾・ベトナムでのポリテツ工場建設による東アジア市場開拓
- ・ 台湾での合併会社設立により2026年度中の事業開始を予定
- ・ 原料調達網などの強みを活かした競争力構築

面接で使えるポイント

- ・ 資源事業の安定供給を基軸としながら、機械・環境事業や再生可能エネルギー事業など総合力を発揮する経営戦略に着眼
- ・ 2033年度ROIC 7%以上という明確な経営管理目標と、各事業所単位でのROIC管理導入による経営体質改善への取り組みに…
- ・ アルケロス鉱山2026年度操業開始、台湾・ペルーでの新規プロジェクト推進など、中長期的な成長機会の具体化を推進中

証券コード 1515

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,097億円営業利益率
9.0%財務健康度
46点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 63.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
810万円
鉱業内 3位/5社平均年齢
42.7歳
鉱業内 2位/5社平均勤続
17.5年
鉱業内 2位/5社女性管理職
2.6%
鉱業内 3位/3社男性育休
82.4%
鉱業内 2位/3社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

